

1. 本県周辺海域の概況(図1, 9/18現在)

- ・黒潮の流型は、C型で推移しています。黒潮の本流は、犬吠埼の東50マイルを北東に流去しています。
- ・親潮第一分枝の先端位置は、北緯41° 30' 東経150° 30' 付近(尻屋埼はるか沖)にあります。親潮の面積は平年よりかなり小さめとなっています。また、東北海域の海面水温は平年より低めで推移しています(気象庁9/18発表)。

2. 海洋観測結果(9/15~16:調査船「いばらき丸」)

- ・荒天により、鹿島・犬吠埼定線の東経142° 定点が欠測となりました。
- ・水平水温図(水温, 前月差, 平年偏差)を図2~9に示しました。また、各定線の鉛直水温図を図10~13に、会瀬・鹿島定線の鉛直水温図(前月差)を図14~15に、鉛直水温図(平年偏差)を図16~17に示しました。
- ・海面水温は、会瀬沖で21.5℃~25.8℃, 大洗沖で22.0~26.5℃, 鹿島沖で22.1~26.6℃, 犬吠埼沖で24.0~27.1℃でした(①, 図2)。
- ・前月と比べると、表層では概ね全域で水温が下がりました。50~100m深では、沿岸域および黒潮流域では大きく水温が上がっています(②)。
- ・平年と比べると、降雨の影響もあり、表層では全域で「平年並み～やや低め」でした。一方50m以深では全域で「平年並み～高め」であり、黒潮が沿岸に近づいているため、大洗~犬吠埼の沖合域では「極めて高め」の水温も観測されました(③)。
- ・会瀬~大洗の沿岸域では南向きの潮流(~1.1ノット)が観測されています。また、鹿島~犬吠埼の沖合域では黒潮の北東への流れが観測され(1.8~2.4ノット), 大洗~会瀬沖では北向きの流れが観測されました(1.5~1.9ノット)。

3. 今後1か月の見通し

- ・黒潮は引き続きC型で推移し、犬吠埼沖を北東方向に流去する見込みです。
- ・親潮の面積は平年よりかなり小さめで推移する見通しで、親潮第一分枝の先端は北緯41° 00' , 東経148° 00' (下北半島はるか沖)に位置するとみられ、本県沖に直接親潮系冷水が影響することはないでしょう。
- ・水温を平年と比べると、沿岸域では「平年並み」で推移し、南部と沖合域では「平年並み～やや高め」で推移するでしょう。

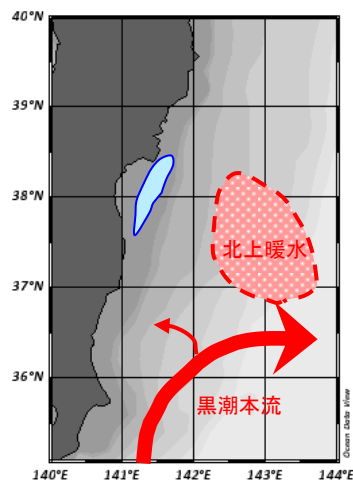


図1 海況の概要 (9月24日現在)

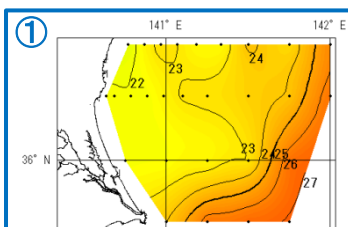


図2 海面水温(°C)

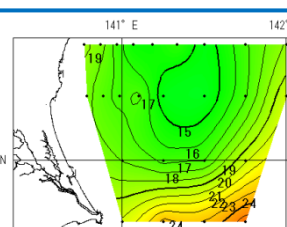


図3 50m深水温(°C)

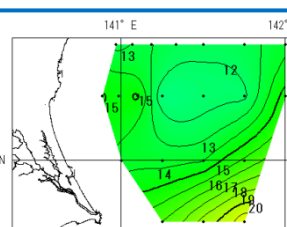


図4 100m深水温(°C)

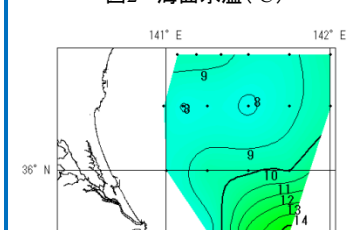


図5 200m深水温(°C)

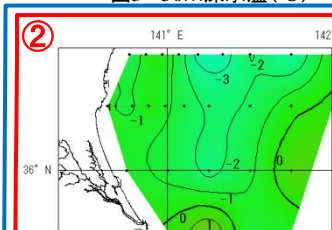


図6 海面水温前月差(°C)

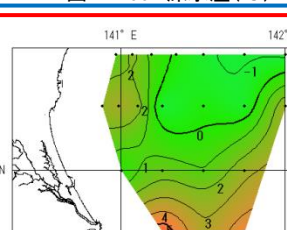


図7 100m深水温前月差(°C)

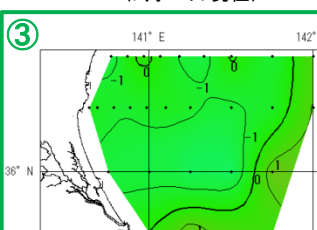


図8 海面水温平年偏差(°C)

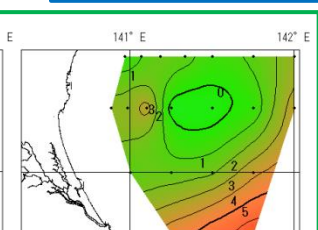


図9 100m深水温平年偏差(°C)

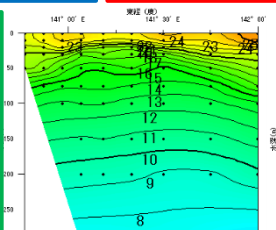


図10 会瀬沖鉛直水温(°C)

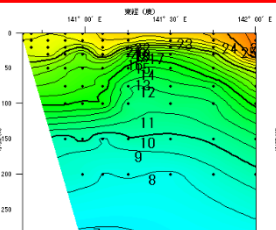


図11 大洗沖鉛直水温(°C)

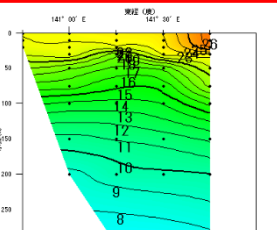


図12 鹿島沖鉛直水温(°C)

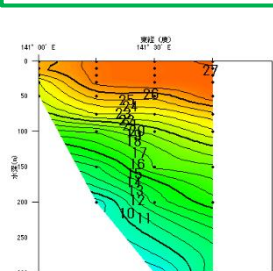


図13 犬吠埼沖鉛直水温(°C)

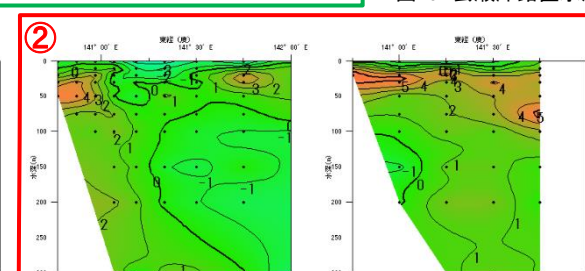


図14 会瀬沖鉛直水温前月差(°C)

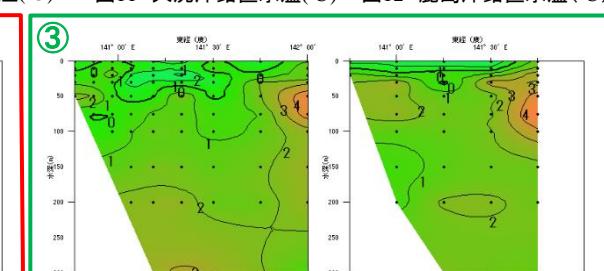


図15 鹿島沖鉛直水温前月差(°C)

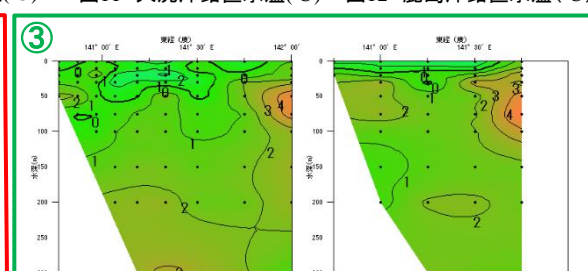


図16 会瀬沖鉛直水温平年偏差(°C)

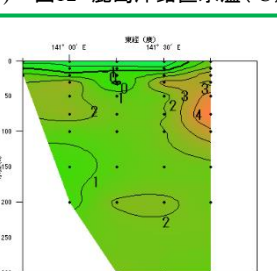


図17 鹿島沖鉛直水温平年偏差(°C)